5年 社会 自然災害・森林・公害 一問一答（20問）　版Nの答え

※ 漢字でもひらがなでも正解です。答えの下の（　）内の言い方でも正解です。

問いの答えを、右の欄に書きましょう。

(1) 津波や高潮から海ぞいのまちを守るために、海岸につくる高いかべを何というか	防潮堤 （堤防 でも正解）
(2) 災害が起きることを前提に、被害をできるだけ小さくしようとする考え方を何というか	減災
(3) 大雨や地震で、山や、がけの斜面の土や石がくずれ落ちることを何というか	土砂くずれ （がけくずれ・土砂災害 でも正解）
(4) 昔の自然災害のようすや教訓を後の人に伝えるために建てられた石碑を何というか	自然災害伝承碑
(5) 山からの土石流などで、土砂が一度に流れ出すのを防ぐために、谷などにつくるダムを何というか	砂防ダム （砂防えん堤・砂防堰堤 でも正解）
(6) 1995年1月17日に、兵庫県南部を中心に起きた大きな地震による災害を何というか	阪神・淡路大震災 （阪神淡路大震災 でも正解）
(7) 災害が起きたときに被害が出そうな場所や、ひなん場所などを示した地図を何というか	ハザードマップ （防災マップ でも正解）
(8) 地震が起きたとき、強いゆれが来る前に、テレビやスマートフォンなどで知らせるしくみを何というか	緊急地震速報
(9) 木を切ったあとの山などに、木の苗を植えることを何というか	植林 （植樹 でも正解）
(10) 青森県と秋田県にまたがる、ぶなの原生林が広がり、世界自然遺産に登録された山地を何というか	白神山地
(11) 森林から切り出されて、家や家具、紙などの原料になる木を何というか	木材
(12) 人の手で植えたのではなく、自然に生えて育った森林を何というか	天然林 （自然林 でも正解）
(13) 日本の国土のうち、森林がしめる割合はおよそ何分の何か	3分の2 （約3分の2・2/3 でも正解）
(14) 森林が雨水をたくわえて、少しずつ川に流すはたらきを、ダムにたとえて何というか	緑のダム
(15) 富山県の神通川の流域で、鉱山から流れ出たカドミウムによって起きた病気を何というか	イタイイタイ病
(16) 公害を防ぐために、1967年に国が定めた法律を何というか	公害対策基本法
(17) 工場のけむりや自動車の排気ガスなどで、空気がよごれることを何というか	大気汚染 （大気おせん でも正解）
(18) 工場や家庭から流れ出た排水などで、川や海の水がよごれることを何というか	水質汚濁 （水質おだく・水のよごれ でも正解）
(19) 使い終わった物を、そのままの形でくり返し使うことを何というか	リユース （再使用 でも正解）
(20) 二酸化炭素などが増えて、地球全体の平均気温が上がっていくことを何というか	地球温暖化 （温暖化 でも正解）